

METRONOME TECHNOLOGIE

KALISTA CD Transport



METRONOME TECHNOLOGIE は、1987年に設立されたフランスのハイエンドオーディオメーカーです。

主な製品はCDプレーヤー、CDトランスポート、とデジタル・アナログコンバーターです。製品は、Dominique Ginerを中心としたチームによって設計されています。Metronomeの主な目的は、デジタルの先進技術を応用して提供することができる最高の音への接近にあります。

KALISTA CDトランスポートはトップローディングの革新的なデザインとメトロノームならではの美学で、各パートに最適な素材をコーディネート、アナログプレーヤーを超えたCDトランスポートとして、CDメディアから最高の音を演出、そのリアルな音場感はそのスタイルとともにまさに空間の魔術師です。

デザインの特長：

● 3分割のデザイン：

リーディングメカニズム部、コントロールとデジタル出力部、

Corian（アクリル樹脂と鉱物のブレンド無孔素材）ベースにパーペックスとステンレスのサポート部。

5台のトランスと7つのレギュレータを持つ電源部はそのセパレート化によりインターステージをEMI/RFIの放射から完全に保護します。

● ブロンズ (Bronze) と Perpex のクランプとシャフトにより、ピットレベルのリーディングに低いジッターとより高いCDスタビリティを得ています。

● ディスク表面から電氣的なアースへの「コンティニアス・グラウンド」リンク：電氣的な読み取りの安定したコンディションを保つための極低いCDの静電荷レベル。

● 聴感による素材選択：Corian、Perpex、Stainless、Bronze

● 特別にモデファイされたプロドライブメカニズム



●セパレート電源コントローラー部



● Black Helmet 付属 : ドライブ部保護用樹脂製ヘルメット



●オプション : Silent Base は 3 個のボールベアリングを湾曲面でサポートし、水平方向のイナーシャによる影響を防ぎます。



製品仕様

■ピックアップメカニズム : カスタムメイド / モデファイされた Philips CDM12 PRO とセパレート電源部

■電源部 : Schaffner フィルターによる EMI 保護、5 台のトランスと 7 つのレギュレータがトランスポート本体のディスプレイ、サーボメカニズム、マイクロプロセッサ、デジタル出力回路などそれぞれに対して配されています。

■デジタル出力 : 44.1kHz と 96kHz のアップサンプリング切替スイッチ、2 系統の S/PDIF : (RCA と BNC)、1 系統の AES/EBU 出力 : (XLR)、1 系統の ATT/ST 出力 : Optic Fiber

■電源 : 100VA

■外形寸法 / 重量 : 450W x 180H x 450Dmm, 25.6kg (本体) 450W x 70H x 375Dmm, 10.0kg (電源部、* コーンスパイク使用時は高さが 20mm プラスになります。)

■価格 : 3,300,000 円 (税別)

■オプション : Silent Base 1,000,000 円 (税別)